

神奈川県山岳連盟会長 水島 彰治
遭難対策委員会 委員長 井上 哲也

令和2年度 遭難救助講習会 開催要項

標記講習会を下記要領通り開催致します。是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。
また、本講習会は指導員更新時に必要な講習の一つになっておりますので、指導員の方も是非ご参加下さいますようご案内申し上げます。

記

1. 日 時： 令和2年(2020年)11月15日(日) 8:30~16:30 受付8:00より(雨天中止)
2. 場 所： 神奈川県山岳スポーツセンター
3. 募集コース、人数及び受講料：

A 救助技術総合コース	16名	5,500円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は6,500円)
B-1 岩場登攀救助コース	8名	7,500円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は8,500円)
B-2 岩場登攀救助入門コース	8名	5,500円	(神奈川県山岳連盟所属団体会員または個人会員以外は6,500円)

受講料は事前支払い制となります。受講料振込後、自己都合により参加を取り消された場合は振込手数料を差し引いた額を返金いたします。また11月12日(木)以降に自己都合により参加を取り消された場合は、講習料の返還は致しませんのでご了承願います。

4. 参加資格： 神奈川県山岳連盟会員または神奈川県内居住者

5. 申込受付：講習会お知らせのWebページにある申し込みフォームまたは下記URLからお申込みください。

申し込みを受け付けた方に受講料の振込のご案内をメールにて差し上げます。受講料の振込確認をもちまして申込完了とさせていただきます。

<https://forms.gle/Ck1Nr9nJxsBLQF7X6> URLから申し込みができない場合はメールにて問い合わせください。

振込先(必ず申し込み後の事前振込のご案内メール受領後に振り込んでください)

ゆうちょ銀行 総合口座 記号 10930 番号 13035031

(他金融機関からの振込は 支店番号 098 普通 口座番号 1303503)

口座名 神奈川県山岳連盟遭難対策委員会

6. 申込締切： 令和2年(2020年)11月3日(火)まで。 但し、定員になり次第締切ります。

7. 新型コロナウイルス感染防止における注意事項

新型コロナウイルス感染防止のため日本スポーツ協会のガイドラインに従い講習を行いますので以下のことをご了承の上ご参加ください。

- | |
|---|
| <p>① 以下の事項に該当する場合は、参加を見合わせて頂きます(講習会当日に書面で確認を行います。)。この場合、受講料は振込手数料を差し引いてお返しいたします。
ア 体調がよくない場合(例:発熱・咳・咽頭痛などの症状がある場合)
※当日受付にて検温を行い37.5度以上の熱がある方のご参加はお断りいたします。
イ 同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合
ウ 過去14日以内に政府から入国制限、入国後の観察期間を必要とされている国、地域等への渡航又は当該在住者との濃厚接触がある場合
② マスクを持参して頂き、講習会中はマスクを着用してください。マスクをお忘れになったときは実費にてお分けいたします。
③ こまめな手洗い、アルコール等による手指消毒を実施をお願いいたします。
④ 他の参加者、主催者スタッフ等との距離(できるだけ2m以上)を確保することを心がけてください。
⑤ 講習中は大きな声で会話をしないでください。
⑥ 感染防止のために主催者が決めたその他の措置の遵守、主催者の指示に従ってください。
⑦ 講習会終了後2週間以内に新型コロナウイルス感染症を発症した場合は、主催者に対して速やかに濃厚接触者の有無等について報告してください。
⑧ 講習会の参加者に新型コロナウイルス感染症の発症者が出た場合は保健所等の公的機関に参加者の情報を提供することがありますのでご承知おきください。</p> |
|---|

以上のことをお守りいただけない方には講習会への参加をお断りさせていただく場合がございます。参加者の健康と安全を守るためご協力をお願いいたします。

今後も政府や関係省庁、自治体などからの新たな情報発表がなされた場合は、その内容により対策を追加および変更する場合がございます。また、新型コロナウイルス感染拡大の状況により講習会を中止とさせていただきます場合があります。その場合は受講料は全額返金いたします。

8. 内 容：『縦走路並びに岩場での事故発生を想定し、負傷者を搬出する。』

①講習は2つのグループ(3コース)に分けて実施致します。

A. 『救助技術総合』講習グループ (A 救助総合コース)

B. 『岩場登攀救助』講習グループ (B-1 リーダーレスキューコース)(B-2 岩場登攀救助入門コース)

②各山岳会から複数の参加者がある場合は、双方のグループに分けて参加されることをお勧め致します。

③また、参加経験がある方は、過去に参加されたことがないグループへの参加をお勧め致します。

A. 救助技術総合グループ (A 救助総合コース)

- (1)遭難救助について (2)ツェルト設営
(3)ロープによる引き下ろし (4)ロープによる引上げ

事故発生時の基本的な対応、緊急時のツェルト設営、急斜面から要救助者をロープを使って救助する技術について学習します。

使用する結び: エイトノット、マッシュャー、ムンターヒッチ、ツーハーフ、クローブヒッチ、シートベント、ガースヒッチ

B. 岩場登攀救助グループ (B-1 リーダーレスキューコース) ※参加条件あり

- (1) 支点構築 (2)リーダー ビレイ体勢からの自己脱出 (3) ディスタンスコントロール (4) 1/3引き上げシステム
(4) シミュレーション(事故発生～ピックアップ～テラスまでのロアーダウン) ※都合によりカリキュラムを変更することがあります。

※B-1参加条件

①IV級以上のリードができる方で64歳未満の方

②次のロープワークがスムーズにできる事

フィギュアエイトノット(オン・ア・バイト/フォロー・スルー)、クローブヒッチ、フリクションヒッチ(マッシュャー、プルージック等)、シートベント、スリップノット

B. 岩場登攀救助グループ (B-2 岩場登攀救助入門コース)

- (1)岩場の救助で使うロープワーク等 (2)岩場での救助に使う基礎技術 (引き上げ、引き降しなど)

B-2クラスの狙い

クライミング経験の少ない入門者あるいはスポーツクライミングを主として活動されている方を対象とし、事故やトラブルへの対応力がない方を想定しています。B-1クラスがチームレスキューのシミュレーションをメインにしているため、そこに至る基本技能を個々のパーツとして習得することを目的とします。

必須技量: エイトノット、クローブヒッチ、マッシュャー(オートブロック)

9. 講 師 : 神奈川県山岳連盟 遭難対策委員会並びに指導委員会常任委員

10. 飲 食 : 昼食・飲み物は各自ご用意ください。

山岳スポーツセンターの調理場は利用できませんので調理の必要ないものをお持ちください。

11. 注意事項:

(1)保険につきましては、予め各自ご加入のほどお願い致します。

(2)神奈川県山岳連盟会員の申込みを優先致します。

(3)天候、参加人員等で内容を一部変更する場合があります。予めご了解下さい。

(4)個人情報については、当連盟規約に則り適切に管理します。

(5)講習会の記録資料やHPの媒体物として、講習会の当日の画像を記録し、後日岳連名で公表する場合がありますので、ご承知おきください。

(6)貴重品や装備品の盗難・紛失についての一切の責任は負いませんので各自の責任において管理してください。

(7)当講習会の様子を撮影することは個人の記録の範囲のものとし、SNS等不特定多数への公開はしないようお願い申し上げます。

12. 問合先: [メール soutai.kanagawa@gmail.com](mailto:soutai.kanagawa@gmail.com)

13. 持参品:

次ページに装備表あり

令和2年度遭難救助講習参加者 装備持参表

ご参加頂く講習のコース毎(A. 救助技術総合 / B. 岩場登攀救助(B-1・B-2))に、以下の装備をご持参下さい。
 新型コロナウイルス感染予防のため装備の共有はいたしません。必ず装備表にあるものをお持ちください。お持ちいただけませんと講習が受けられない場合がございます。お忘れになった場合もお貸しすることはできません、また他の受講生から借りることも禁止致します。

◎必須 ○あれば持参

No.	品名	A救助技術総合コース	B岩場登攀救助コース	
		A 救助総合	B-1 岩場救助	B-2 岩場入門
1	筆記用具	◎	◎	◎
2	ザック	○		◎
3	雨具	◎	◎	◎
4	ツエルト(非自立式)、ストック又はポール、張綱、ペグ(任意)	◎		
5	ナイフ (ロープ切断用)		○	○
6	ヘルメット	◎	◎	◎
7	ハーネス		◎	◎
8	ビレイ用 グローブ (皮手袋)	◎	◎	◎
9	カラビナ	◎(2枚)	◎(4枚)	◎(4枚)
10	カラビナ(安全環付)	◎(2枚) そのうちの1枚は HMS型が望ましい	◎(4枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上	◎(4枚以上) HMS型1枚以上、 変形D型1枚以上
11	クイックドロー		◎(2本)	◎(2本)
12	スリング 60cmテープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)	◎(2本以上)	◎(2本以上)
	スリング 120cmテープスリング(ダイニーマほか)	◎(2本)テープスリ ングが望ましい	◎(2本以上)	◎(2本以上)
13	ブルージックコード(ロープスリング)		◎(2本以上) フリクションヒッチ用	◎(2本) フリクションヒッチ用
14	確保器具(ATCガイド、ルベルソ等セルフブレーキ機能のあるもの)		◎	◎
15	PAS(デ이지ーチェーン等セルフビレイ用)		◎	◎
16	アッセンダー (タイプロック含む)		○	○
17	プーリー		○	○
18	クライミングロープ	○ 8mm以上×20m以上	◎ 自己脱出・支点構築 用 (ダブルロープ20m以上)	◎ シングルロープでも ダブルロープでも可
19	その他山行で良く使う装備及び登攀具	○	○	○

* フリクションヒッチ : マッシュャー結び(オートブロック)、ブルージック結びの総称。

* アッセンダー : 登高器とも呼び、固定されて吊るされたロープを登る為の登攀器具。ロープにセットすると、カムの働きにより、上方には移動するが下方には移動しない仕組みになっている。ユマールやタイプロック、シャント、マイクロトラクションなど。